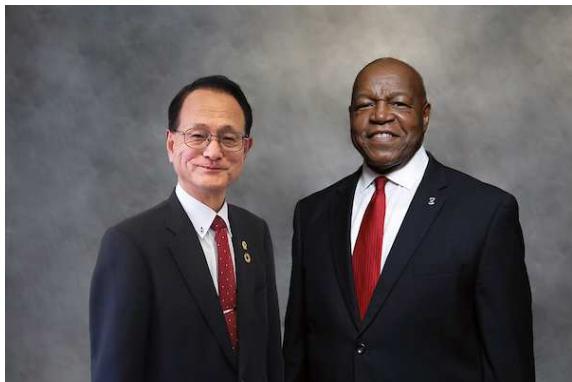


## 2021～2022年度 地区ガバナー方針と目標 佐藤 哲章

### 1, ガバナー就任宣誓式



新型コロナワクチン接種率も、医療施設従事者や高齢者から始まり、総人口の16%の割合まで伸びてきました。そんな中、7月1日高千穂ライオンズクラブで田崎登保名誉顧問、現次期ゾーンチェアパーソンをお招きして地区ガバナー就任宣誓式とクラブ特別例会が開催されました。

6月29日には新国際会長ダグラスX.アレキサンダーが力強いメッセージ「Service from the Heart（心からの奉仕を）」を世界へ向け発信し、その興奮冷めやらぬ中、7月1日にそのビデオを見ながら地区ガバナーの就任宣誓式を行い、田崎登保名誉顧問からエレクトリボンを外していただきました。感無量です。337-B地区全会員の皆さんに感謝し、課題解決のため全力投球で頑張り、そして皆さんとライオンズを楽しみたいと思います。

### 2, 337-B 地区スローガン「今こそ新たな扉を開こう We Serve」 ガバナーモットー「絆を深め、 感動の奉仕の歴史をつくろう」



### 3, 重点目標

#### (1). 「人財育成・会員増強キャンペーン」

##### ● 楽しい研修

次世代リーダーセミナー、ニューメンバースクール

公認ガイディングライオンセミナー、

MyLion 学習センター(オンライン研修)

初級ライオンズ・リーダーシップ研究会 (ELLI)

##### ● 各クラブで積極的な新入会員勧誘キャンペーン

一般会員 2,020名 (2020.6) ⇒ 1,988名 (2021.5)

退会防止、正会員純増 50名以上をめざそう！

女性会員増強～FWT 委員会の拡充

スペシャルティクラブへの理解と結成、家族会員を支部会員へ

#### (2). 「LCIF キャンペーン 100」

災害復旧にますます LCIF の役割が大きくなっています

10年間のLCIF 交付金内訳を広く公表します。(毎年約50億円)

2018年は災害関連に926万ドル(約10億円) 全体の20%交付されました。

##### 地区およびクラブシェアリング交付金について

クラブは、1会計年度内にLCIFに5,000ドル以上を寄付することにより要件を満たします。クラブが受給できる資金は、クラブの寄付の15%です。交付可能額は15年間保持することができます。

##### (337 複合地区の2020年度申請クラブと交付金額)

青少年支援 かち歩き大会	337 A 福岡城南 LC	\$ 945
児童養護・障がい者施設支援	337 B 宮崎オーシャン LC	\$4,955
長崎国際墓地整備支援	337 C 長崎西 LC	\$1,830
市へのイベント用テント寄贈	337 D 国分隼人 LC	\$3,816
国体支援：クリアフォルダー寄贈	337 国分隼人 LC	\$1,018

#### (3). 「地域のパートナー団体との連携」

両県の社会福祉協議会との災害ボランティアセンター支援に関する協定

##### 【ライオンズクラブがアラート奉仕活動を行う意義】

- ライオンズの強みが活かせる。(地域の地理や人間関係に精通)
- クラブ内にあらゆる業種、職種のメンバーがいる。
- 若いメンバーは前線で、高齢のメンバーは後方で支援できる。
- ゾーンごとに実働的な災害時支援組織の結成準備をしてほしい。

#### 4. 他の目標

- (1) 「MyLion でのクラブ・アクティビティ報告率のアップ」  
【今年度の報告達成クラブ目標 100%】: 昨年度 69.2%
  
- (2) 「メディアやパートナー団体への PR 広報活動」  
PR は、ライオンズクラブの運営において非常に重要な事項である。PR することで奉仕活動が地域社会に知られ、社会が明るくなることにつながる。PR は「奉仕が奉仕を生む」ことを根本理念とする。